

滋賀銀行 会社説明会

チェンジ&チャレンジ

～ファースト・コミュニケーションバンクを目指して～

平成29年9月20日
株式会社 滋賀銀行（8366）
頭取 高橋 祥二郎



- I. 滋賀銀行の概要**
- II. 平成29年3月期決算の状況**
- III. 第6次中期経営計画の
主要戦略と進捗状況**



I .滋賀銀行の概要



TOP MESSAGE



変革と挑戦によって
地域社会の発展に
貢献し続ける

「未来創造銀行 『The・ちぎん』」

を目指します。

滋賀銀行の概要



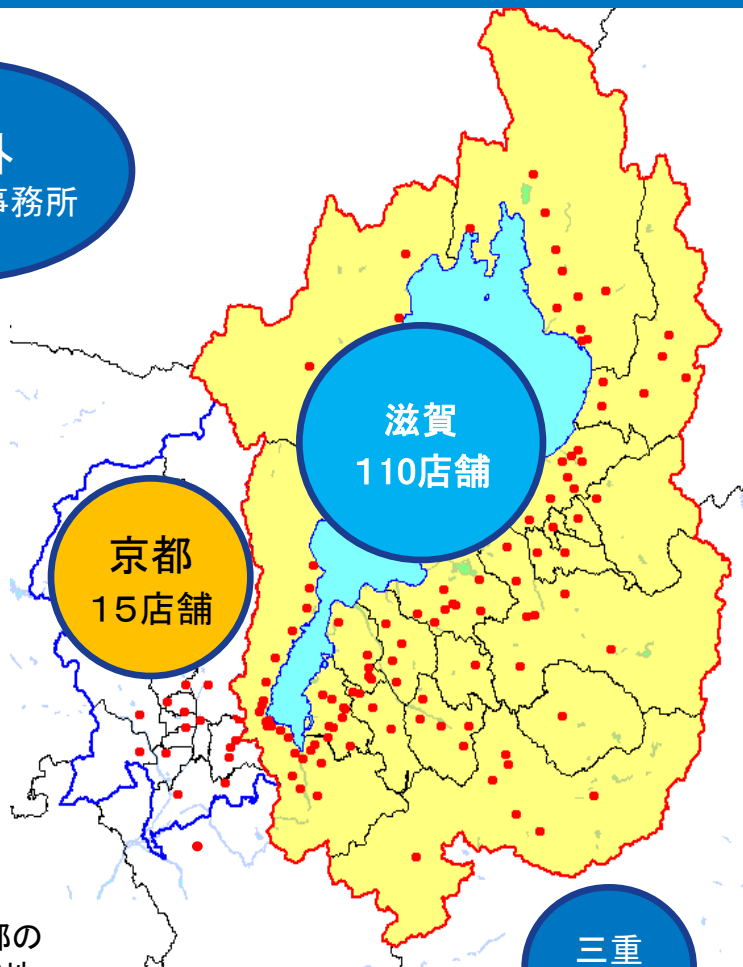
設 立	昭和8年10月1日
総 資 産	5兆5,173億円
資 本 金	330億円
従 業 員 数	2,125人
証 券 コ ー ド	8366
店 舗 数	137カ店 (うち代理店18カ店、海外1カ店)
預 金 残 高	4兆6,174億円(譲渡性預金含む)
貸 出 金 残 高	3兆4,724億円
格 付	A+ (JCR) A+ (R&I)

平成29年3月31日現在

店舗ネットワーク

「しがぎん」の店舗展開(にじみ出し戦略)

海外
1店舗+2事務所

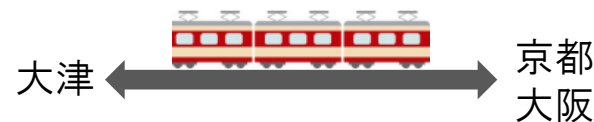


	店舗数
滋賀県	110
京都府	15
大阪府	6
三重県	2
愛知県	1
岐阜県	1
東京都	1
海外(香港)	1
合計	137

滋賀県は、京阪神のベッドタウン

県庁所在地(JR大津駅)からの時間

JR京都駅	9分
JR大阪駅	39分



Ⅱ.平成29年3月期決算の状況



平成29年3月期決算 損益の状況

- 経費の減少、与信コストの減少等により当期純利益は前年に次ぐ過去2番目の水準

□単体

【単位：億円】

	28年3月期	29年3月期	前年比
業務粗利益	606	572	① △34
資金利益	494	483	△11
うち貸出金利息	398	380	△17
うち有価証券利息配当金	127	136	8
うち預金等利息 (△)	22	16	△5
役務取引等利益	67	65	△2
その他業務利益	43	23	△20
経費	424	414	△10
人件費 (△)	228	220	△7
物件費 (△)	170	167	△3
税金 (△)	25	26	1
実質業務純益	182	158	△24
一般貸倒引当金繰入額 (△)	19	—	△19
業務純益	162	158	△4
臨時損益	46	34	△12
うち株式等関係損益	28	16	△11
経常利益	208	192	△16
特別損益	△2	△4	△2
税引前当期純利益	206	187	△19
当期純利益	147	139	② △8
与信コスト	22	4	△18

<ポイント>

- ①業務粗利益(△34億円)
- ・資金利益は貸出金利息減少を主因とし、前年比11億円減少。
 - ・その他業務利益は債券関係損益を中心に前年比20億円減少。

<ポイント>

- ②当期純利益(△8億円)
- ・聖域なき経費削減、与信コストの減少等により当期純利益は前年比8億円減少。

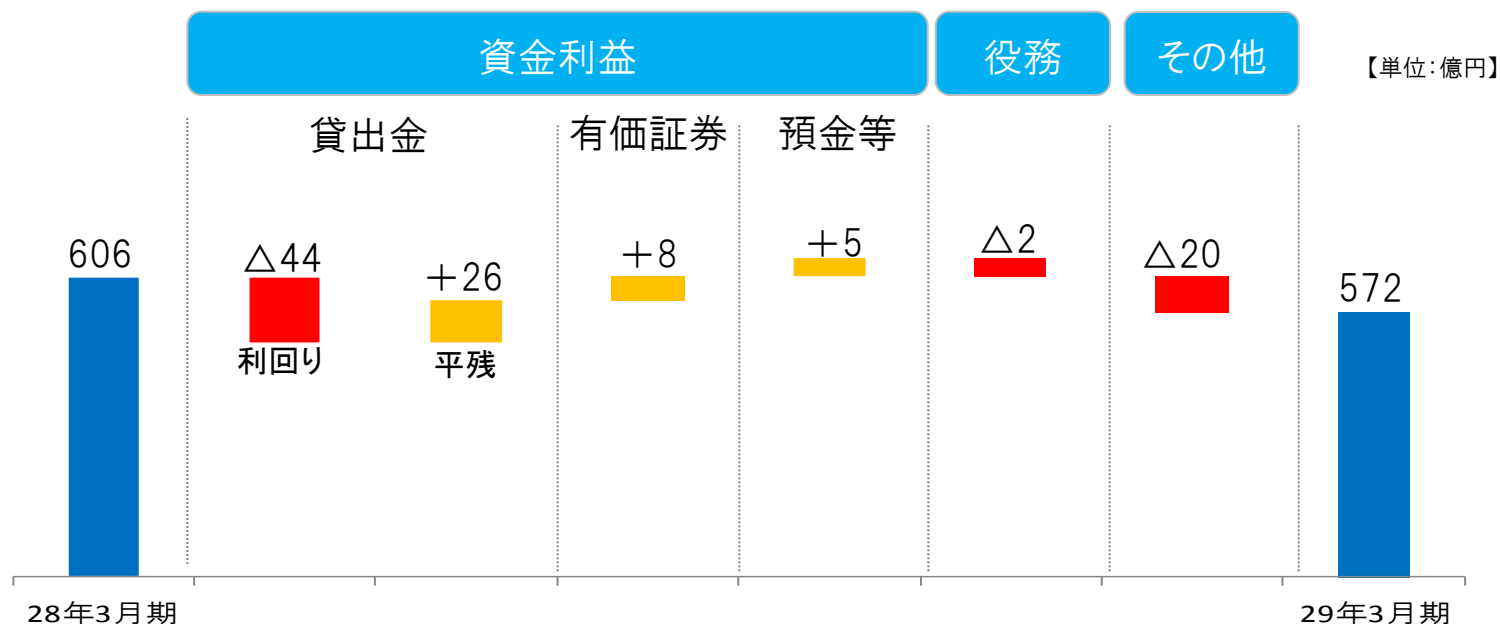
□連結

【単位：億円】

	28/3	29/3	前年比
経常利益	225	212	△13
親会社株主に帰属する当期純利益	155	148	△6

業務粗利益増減の要因

- 資金利益・その他業務利益の減少により、業務粗利益は前年比34億円の減益



【単位：%】

項目	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	前年比
貸出金利回り	1.58	1.46	1.37	1.27	1.14	△0.13
有価証券利回り	0.93	0.91	0.92	0.93	1.00	0.07
預金等利回り	0.07	0.06	0.05	0.05	0.03	△0.02

役務取引等利益の状況

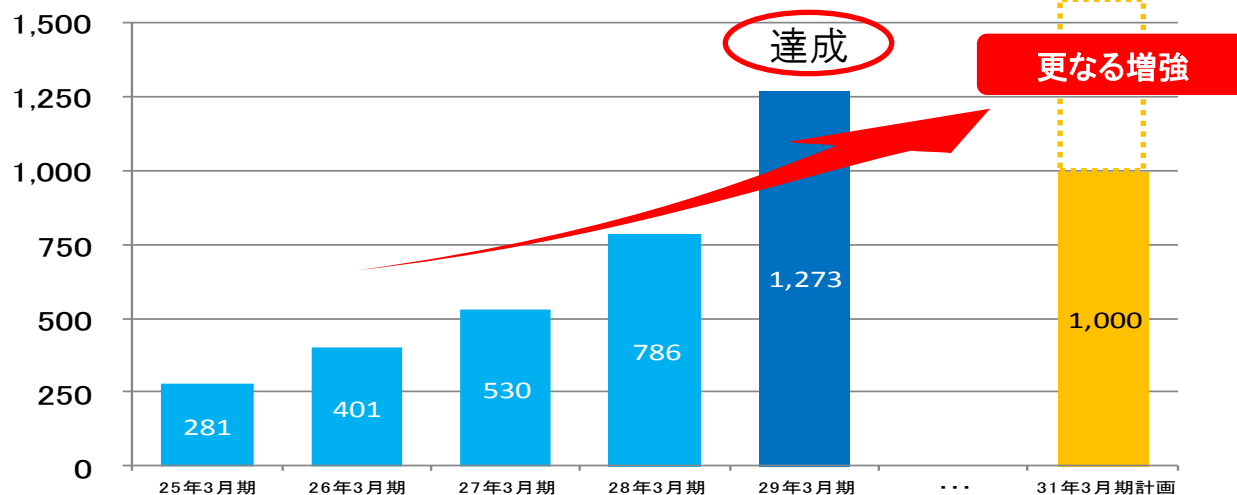
【単位:百万円】

項目	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期
役務取引等利益	6,093	5,992	6,595	6,792	6,503
法人向等受入手数料計	281	401	530	786	1,273
預かり資産販売手数料計	2,609	2,574	3,245	3,274	2,608
その他	3,203	3,017	2,820	2,732	2,622

法人向等受入手数料内訳

ビジネスマッチング	20	79	58	86	171
M&A・事業承継	17	54	75	170	257
シ・ローン等	87	116	196	231	314
私募債関連(手数料・保証料)	45	26	116	164	220
クロスセル等	110	123	83	134	309

法人向等受入手数料の推移



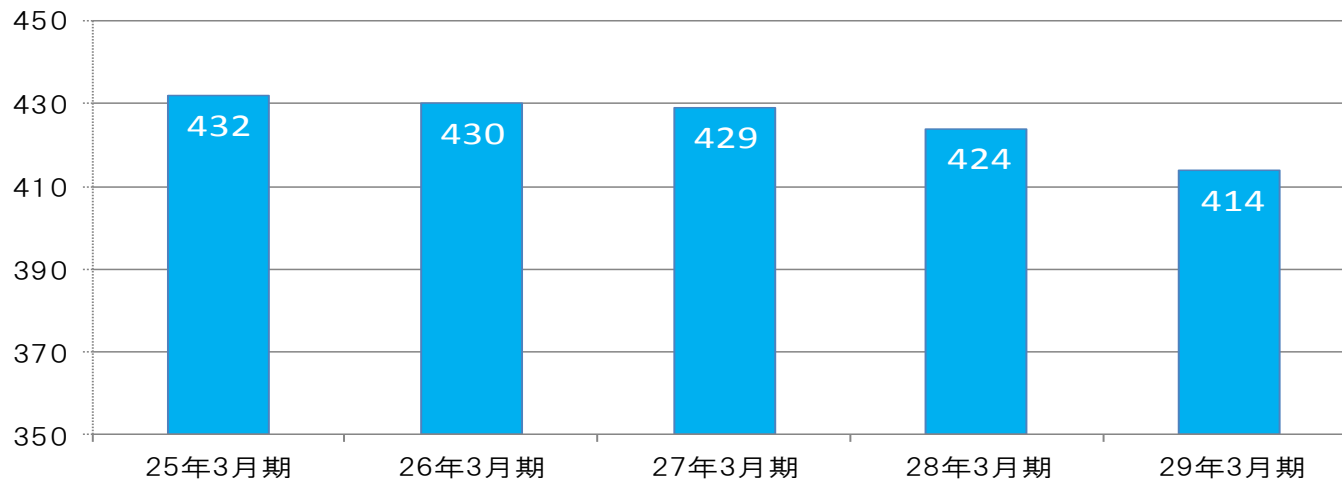
経費

- 聖域なきコストダウンにより、経費合計で前年比10億円削減

【単位:億円】

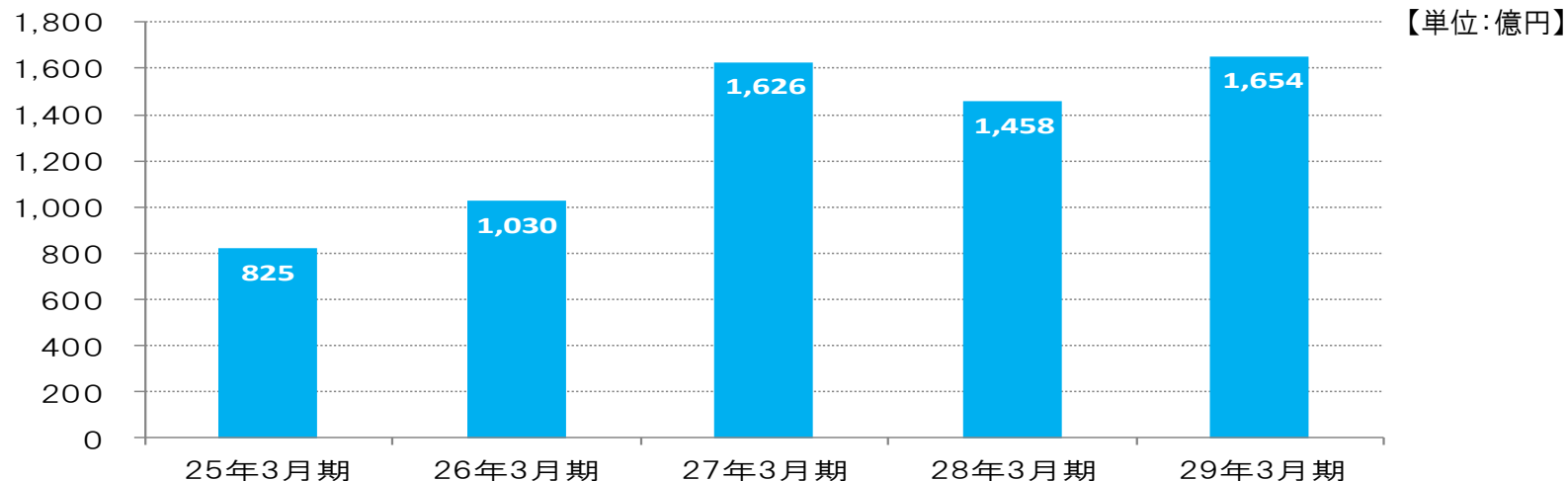
項目	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	前年比
人件費	238	235	232	228	220	△ 7
物件費	173	174	175	170	167	△ 3
税金	20	20	21	25	26	1
経費合計	432	430	429	424	414	△ 10

【単位:億円】

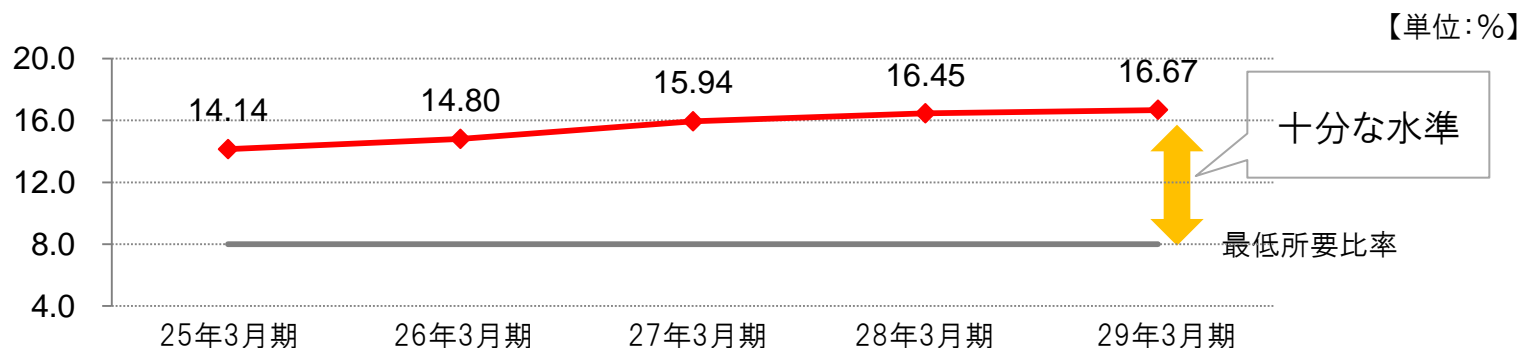


有価証券評価損益と総自己資本比率

- その他有価証券評価損益は1,654億円と地方銀行でトップクラス



- 総自己資本比率は16.67%と健全性は十分。



平成30年3月期 業績予想

● 30年3月期は経費の増加・与信コストの増加等により、減益を予想

□ 単体

		【単位: 億円】		
		29年3月期 実績	30年3月期 見込み	前年比
業務粗利益		572	565	① △7
資金利益		483		
役務取引等利益		65		
その他業務利益		23		
経費	(△)	414	430	② 16
人件費	(△)	220		
物件費	(△)	167		
実質業務純益		158	135	△23
一般貸倒引当金繰入額	(△)	—	—	—
業務純益		158	135	△23
臨時損益		34	—	③ △34
経常利益		192	135	△57
税引前当期純利益		187		
当期純利益		139	100	△39

□ 連結

		29年3月期 実績	30年3月期 見込み	前年比
親会社株主に帰属する当期純利益		148	110	△38

<ポイント>

- ① 貸出金利回りの低下等により前年比7億円の減少を見込む。
- ② システム関連コストの増加等により前年比16億円の増加を見込む。
- ③ 政策保有株式の売却益を織り込んでいないことおよび与信コストを前年実績以上で試算していること等により、34億円の減少を見込む。
- ④ 与信コストの減少等により、四半期純利益は、11億円の増加。

□ 第1四半期決算(連結) 【単位: 億円】

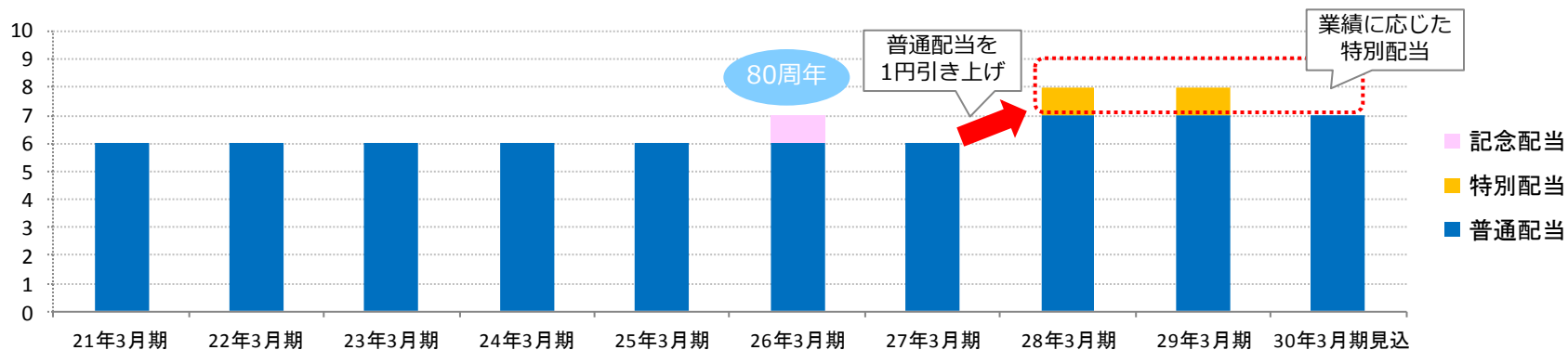
	28/6	29/6	前年比
経常利益	66	74	7
四半期純利益	44	55	④ 11

株主還元

- 平成28年3月期より普通配当を7円に引き上げ。業績動向に応じた特別配当を実施。

項目	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	30年3月期 (予想)
単体当期純利益(億円)	△166	39	38	73	48	101	125	147	139	100
連結当期純利益(億円)	△162	43	46	82	55	110	136	155	148	110
1株あたり年間配当金(円)	6	6	6	6	6	7	6	8	8	7
単体配当性向(%)	-	40.5	41.2	21.5	32.8	18.1	12.5	14.1	14.9	18.2
連結配当性向(%)	-	36.6	33.9	19.2	28.6	16.7	11.6	13.4	14.0	16.6

【単位:円】



Ⅲ.第6次中期経営計画の 主要戦略と進捗状況



第6次中期経営計画の概要

(平成28年4月～平成31年3月)

6次中計
メインテーマ

チェンジ & チャレンジ

長期的に
目指すべき姿

未来創造銀行 「The・ちぎん」

基本
戦略

3
つの
チェンジ

お客さま対応スピード
のチェンジ

“ファースト・
コミュニケーションバンク”
一番に相談され、最も速く、
親切・親身に対応する銀行

First & Fast

組織運営スピード
のチェンジ

“より速く もっと果敢に”
実行までのスピードを上げ、
決めたことは必ず最後まで
やりきる決意

コスト構造
のチェンジ

“筋肉質な銀行”
経営効率の改善に向け、
聖域を設けず
抜本的な構造改革に取り組む

5
つの
挑戦

地方創生への挑戦

トップライン増強への挑戦

生産性向上への挑戦

強靱な経営基盤構築への挑戦

戦略的CSRへの挑戦

挑戦指標の進捗状況

6次中計挑戦指標	31年3月期 計画	29年3月期 実績	28年3月期(スタート値)		31/3計画比 進捗率
			実績	スタート値比較	
総預り資産(末残) (総預金+投資信託+公共債+金融商品仲介)	50,000億円	48,257億円	46,441億円	1,816億円	51.0%
総貸出金(末残)	35,000億円	34,724億円	32,675億円	2,049億円	88.1%
滋賀県内貸出金シェア(%) (商工中金他一部の金融機関を除く)	50%	48.05%	47.32%	0.73%	27.2%
温室効果ガス排出量削減(%) (28年度から30年度の3年間平均で18年度比較30%削減)	30%削減	30.87%削減	—	—	—

28年3月期(スタート値)	31/3計画比 進捗率
46,441億円	51.0%
32,675億円	88.1%
47.32%	27.2%
—	—

長期的挑戦指標	目標値	29年3月期 実績	28年3月期(スタート値)		目標値 進捗率
			実績	スタート値比較	
株主資本ROE	5%以上	6.20%	6.98%	△0.78%	124.0%
OHR	65%未満	72.39%	69.97%	2.42%	89.7%

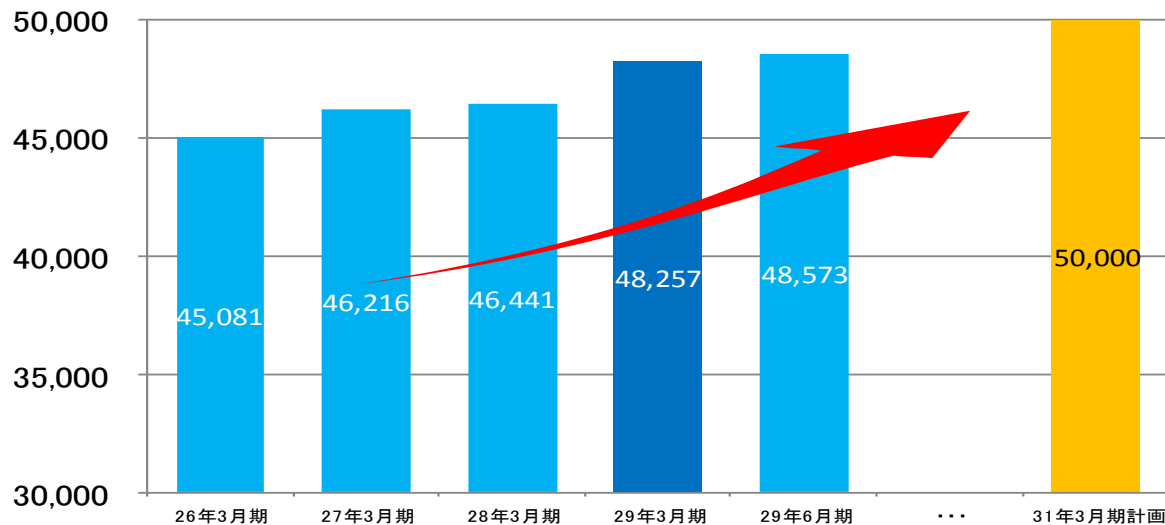
28年3月期(スタート値)	目標値 進捗率
6.98%	124.0%
69.97%	89.7%
△0.78%	
2.42%	

総預り資産の状況

【単位:億円】

項目	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	前年比
総預金(末残)	42,688	43,883	44,301	46,174	1,873
預り資産(末残)	2,392	2,333	2,139	2,082	△56
投資信託	1,214	1,363	1,337	1,352	14
公共債	973	838	693	576	△116
金融商品仲介	204	132	108	153	45
合計	45,081	46,216	46,441	48,257	1,816

【単位:億円】



<ポイント>

・総預り資産は、総預金が個人・法人預金とも大きく増加し、前年比1,816億円増加。

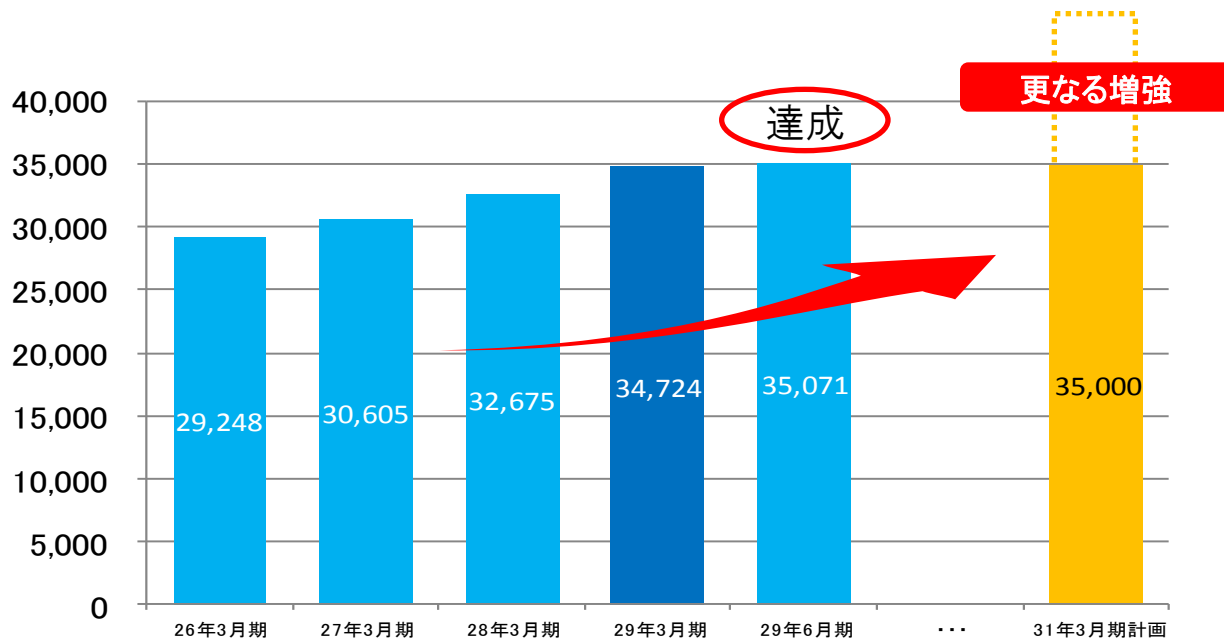
個人預金 +825億円
法人預金 +856億円
譲渡性預金 +29億円

・預り資産はマーケット環境が厳しいなか苦戦。

総貸出金残高(期末残高)

【単位:億円】

項目	25年3月期	26年3月期	27年3月期	28年3月期	29年3月期	前年比
県内	17,593	18,476	19,248	20,215	21,043	827
県外	10,701	10,772	11,356	12,459	13,680	1,221
合計	28,294	29,248	30,605	32,675	34,724	2,049



＜ポイント＞
 全体では前年比2,049億円増加。

エリア別内訳(概算)

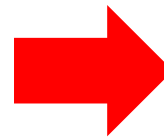
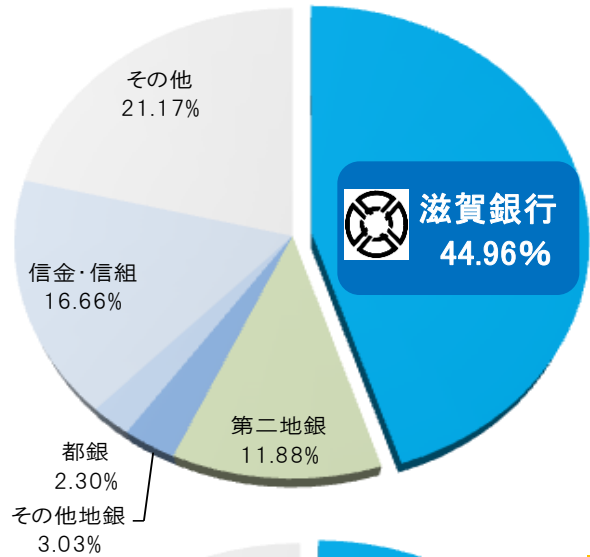
滋賀県内	827億円
京都	457億円
大阪	353億円
東京東海	374億円
本部その他	39億円

滋賀県内預貸金シェア(5年前比較)

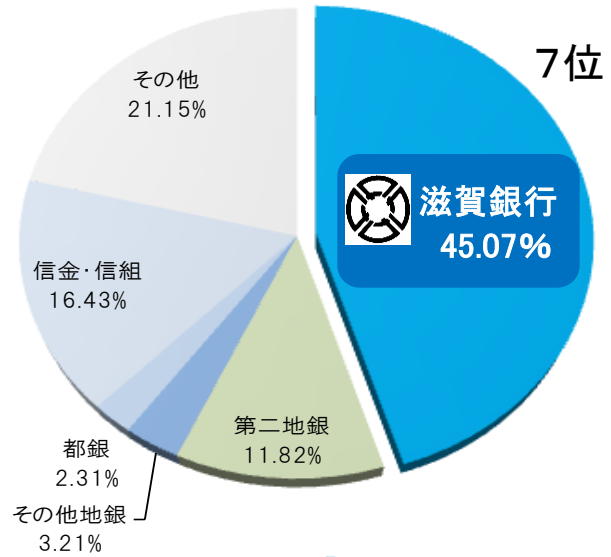
【平成24年3月末】

預金シェア

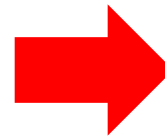
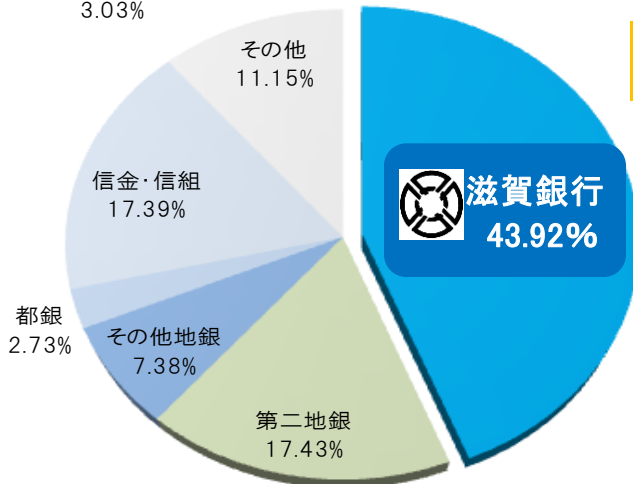
【平成29年3月末】



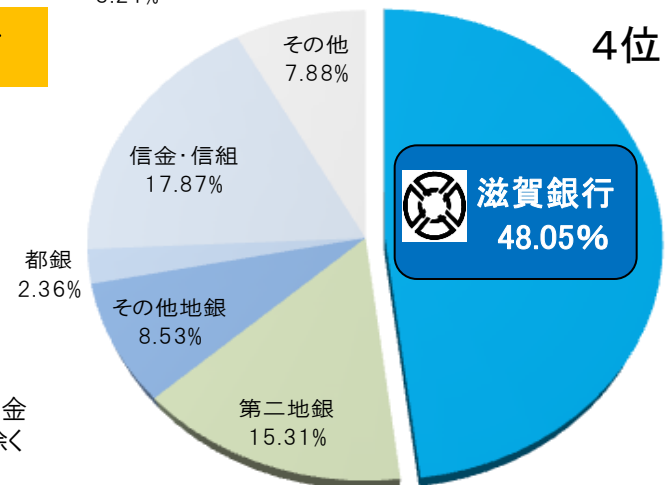
※ゆうちょ銀行、
商工中金を除く



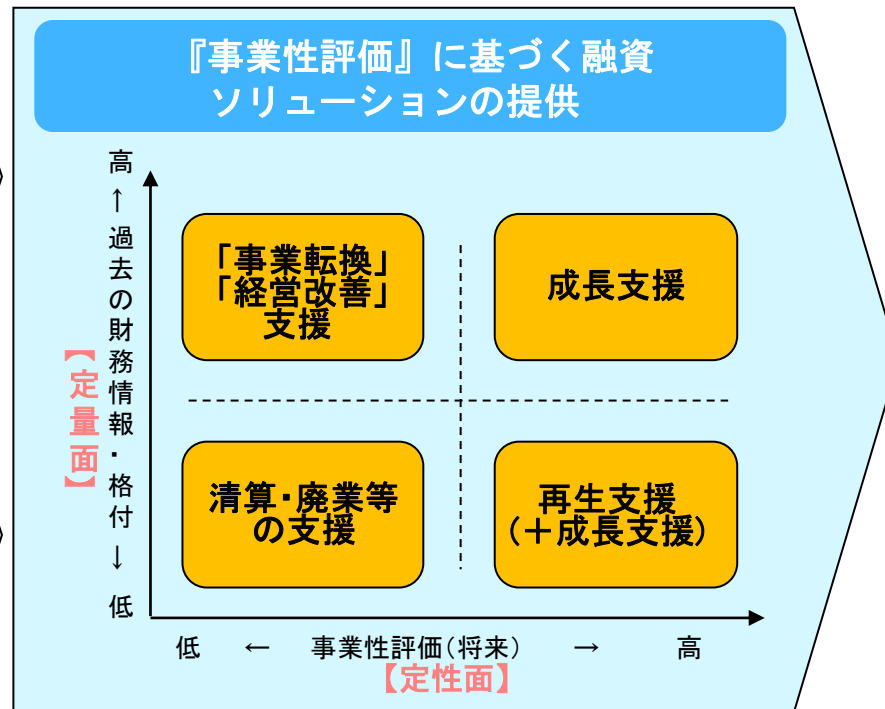
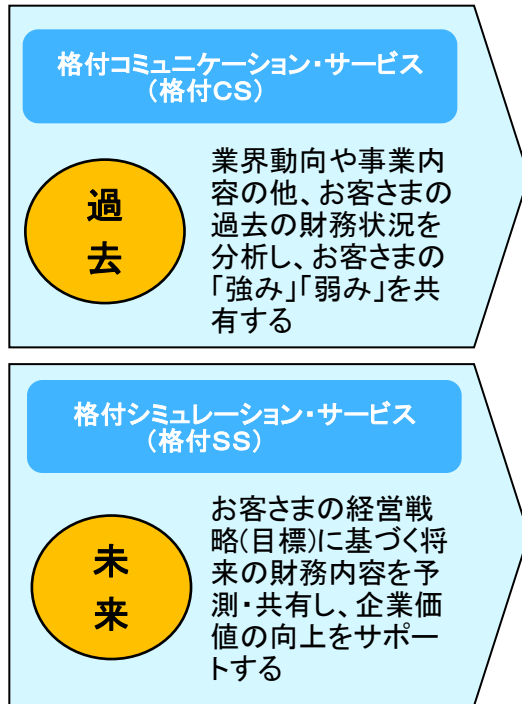
貸出金シェア



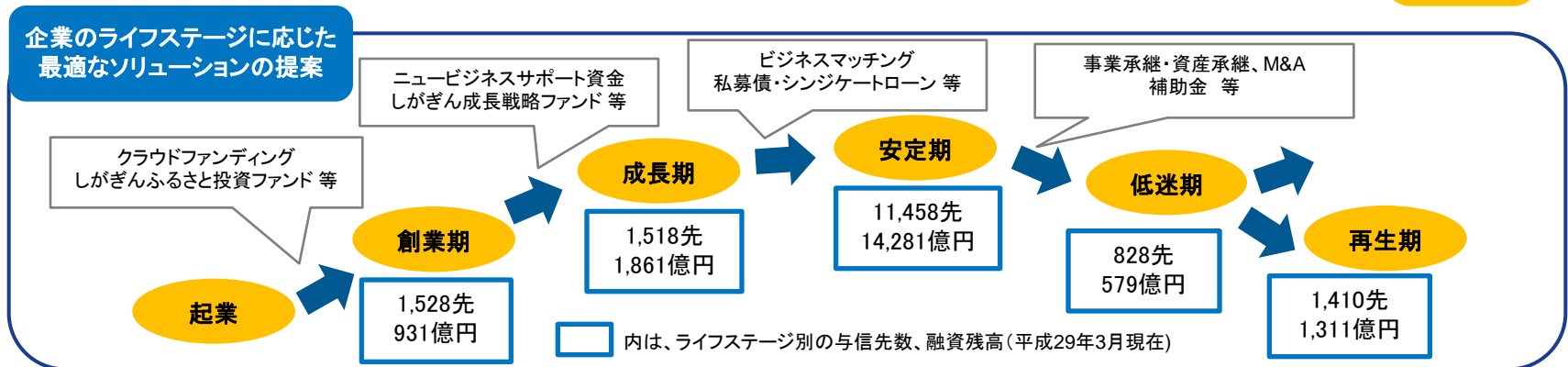
※ゆうちょ銀行、商工中金
日本政策金融公庫を除く



事業性評価への取り組み



地域経済の発展



地方創生への取り組み（1）

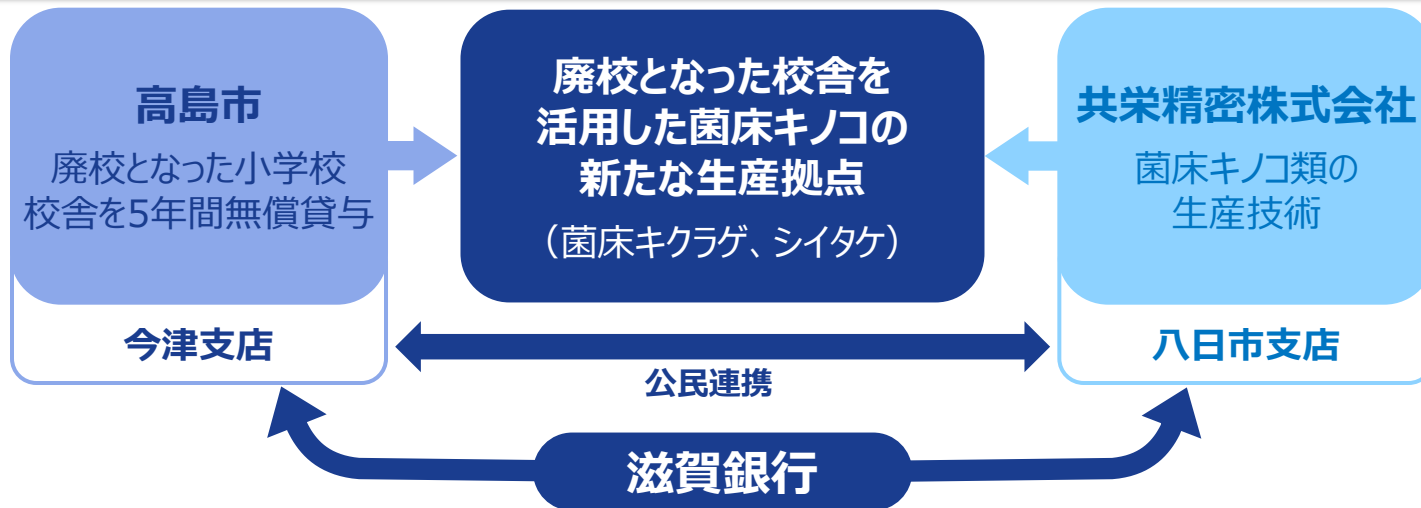
「守山バラ」のブランド化を目指す事業者をサポート

- 県内最大のバラ栽培業者であるクニエダ株式会社が最新鋭ガラスハウスを建設されました。
- 当行は平成25年9月の計画段階からサポートし、守山市、地域金融機関と連携しながら「守山バラ」の地域ブランド化による雇用や観光客の増加など、地域活性化につながる案件として取り組みました。



地方創生への取り組み (2)

地域の公共施設を活用した新たな産業の創出



地方創生への取り組み (3)

近江牛の生産基地を約3.7倍（122,000m²）に拡大

- 近江牛肥育で県内最大規模を誇る有限会社澤井牧場（竜王町）は、近江牛の生産基地を33,000m²から122,000m²へ約3.7倍に拡大。「澤井姫和牛」の生産を開始されました。
- 肥育頭数は1,600頭から2,150頭へ大きく増加。将来的には3,500頭を目指します。



地方創生への取り組み（4）

ラ コリーナ近江八幡が滋賀県入込客数第2位に

- たねやグループが経営するラ コリーナ近江八幡（平成 27年1月オープン）が、平成27年の滋賀県観光入込客数2位となり、滋賀県内外から多くのお客さまが来店されています。
- 店内には、和洋菓子のショップ・喫茶店があります。

順位	平成27年 入込客数	(千人)
1	黒壁ガラス館	1,678
2	ラ コリーナ近江八幡	1,622
3	多賀大社	1,609
4	道の駅「藤樹の里あどがわ」	870

※滋賀県観光入込客統計調査



※ 出典:たねやグループ

大自然を活用したグランピング事業への挑戦

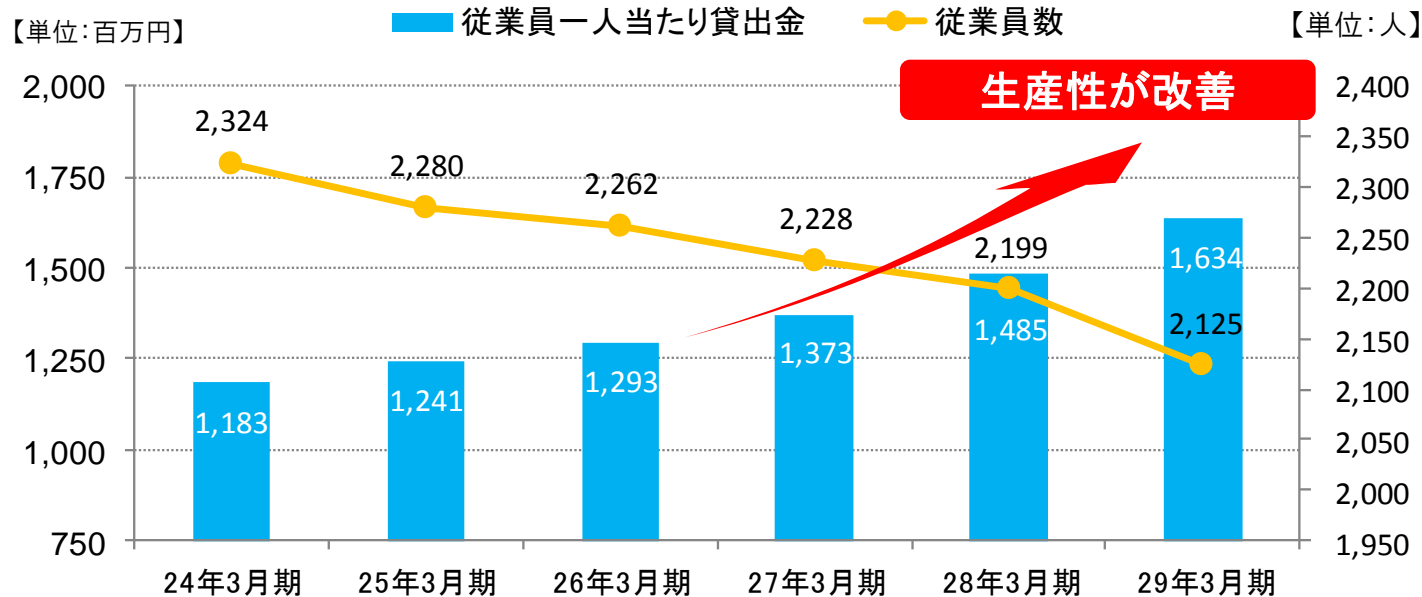


グランピングとは

「グラマラス(Glamorous)×キャンピング(Camping)」を合わせた造語であり、自然の中でありながら、高級ホテル並みの豪華で快適なサービスが受けられる、新しいキャンプの形のこと。

※ 出典：奥伊吹観光株式会社

生産性向上への取り組み



営業店オペレーション改革

お客様の利便性の向上

スマートフォン
インターネットバンキング

店頭
セミセルフ化

ATMの
機能強化

店頭事務の見直し

ペーパーレス

センター集中
処理の拡大

キャッシュレス



＜顧客満足向上＞
窓口待ち時間の短縮
事務量の抜本的な削減

＜ポイント＞

- ・お客様の利便性を向上しつつ、事務量の削減に取り組み。
- ・従業員数が減少するなか、貸出金は増加しており生産性は向上。

次世代店舗の検討

スマート店舗

インターネット支店

機能特化型店舗の展開

法人特化型店舗
 ～にじみ出し戦略の深化～

個人特化型店舗
 ～プラザ・パーソナルの活用～

出張所・代理店
 ～マーケット特性に応じた展開～

フルバンキング店舗の機能向上

～総合金融サービスを提供する拠点として
 付加価値の高いコンサルティング能力を発揮～

店舗数	14年3月	29年3月	比較
支店	117	98	△19
出張所	22	21	△1
代理店	2	18	+16
合計	141	137	△4

<ポイント>

- ・支店は直近15年間で19カ店減少し、代理店が16カ店増加。
- ・県内店舗を中心に顧客利便性を維持しつつ、ローコストオペレーションを図ることで、生産性の向上を図る。

平成28年度 : 2カ店の代理店化を実施。
 平成29年上期 : 4カ店の代理店化を実施。

他金融機関とのATM相互無料開放によるお客様の利便性向上



金融機関	滋賀銀行	滋賀中信	長浜信用	湖東信用	県民信用	県信	京都中信	合計
ATM台数	615	74	41	37	5	20	683	1,475

(※)ATM台数は、プレスリリース時点

ご利用手数料 (平成28年3月6日現在)

		8:00 - 8:45	18:00 - 21:00
お引出 お振込	平日	108円	108円
	土日祝日	108円	
残高照会	全日	無料	

※ お振込には、各金融機関所定の振込手数料が別途必要です。

(消費税込み)

<ポイント>

- ・平成28年3月6日サービス開始。
- ・提携により、滋賀県内・京都府内での顧客利便性が大幅に上昇。
- ・京都府内の利便性向上により、住宅ローンでも成果。

トップライン増強と生産性向上を支えるICT基盤の拡充

- スマホ決済アプリ開発でビリングシステム社と業務提携
- 「いつでも」「どこでも」「簡単に」、場所や時間を選ばずスマホでのお支払いが可能に（平成30年3月開始予定）

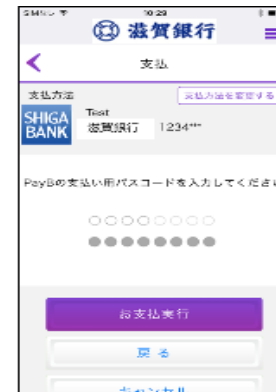
1. アプリ起動
払込票のバーコードをスキャン



2. 支払情報確認



3. 暗証番号入力



4. 支払完了



業務提携企業概要

企業名	ビリングシステム株式会社
代表者	代表取締役 江田 敏彦
所在地	東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F
資本金	1,238百万円
設立	平成12年6月
事業内容	収納代行等の決済支援事業

(※) 画像はイメージ

これまでの戦略的CSR+α (戦略化) により共有価値を創造する



CSR私募債



平成29年5月末までに延べ230件/203億円発行いただき、計182の小学校等に、あわせて3,032万円相当の寄贈品を贈呈

ストーリー性のある “いきものがたり” 活動

ヨシ苗植え



ヨシ刈り



“いきものがたり”
活動

外来魚駆除・釣り



ニゴロブナ・ワタカの放流



金融を通じた地域貢献

定期預金で滋賀県ゆかりの
アスリートを応援



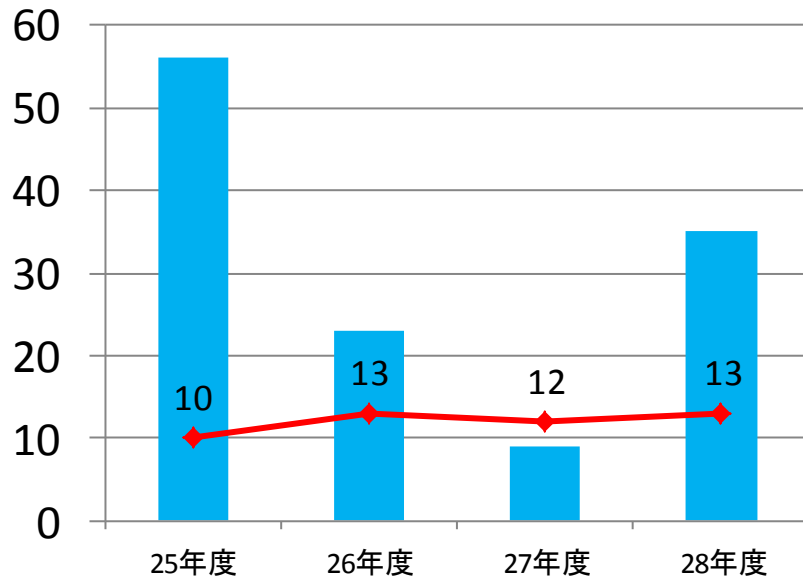
お客さまにお預入いただいた
定期預金残高の0.005%
相当額をアマチュアスポーツを
支援する「レイクス・スポーツ
ファンド」へ寄付（平成28年
9月、1,330千円を贈呈）

振込め詐欺の未然防止

特殊詐欺54件/141百万円を未然防止
 (平成25年4月～平成29年8月まで)

【金額単位:百万円】

■ 金額 ◆ 件数



社会問題化している「特殊詐欺」からお客さまの大切なご資産を守り、安心してサービスを受けていただくために様々な取り組みを行っています。

《取組内容》

1. 店頭・A T Mコーナーで職員による声かけとお客さまの表情や言動などへの気配りの徹底
2. A T Mコーナーやロビーへのポスター掲示
3. ホームページへ注意喚起の掲載
4. 行内研修の実施
5. 各支店での講習会の実施
6. 特殊詐欺未然防止感謝状拝受者の行内表彰と未然防止の好事例をタイムリーに全店共有
7. 警察や関係団体等との連携強化
8. 「預手プラン(※)」の導入

(※) 預手プラン

・窓口でご高齢のお客さまから多額の現金引き出しのお申し出がある場合、資金用途などの確認に加えて、お振込みや自行あて小切手(預金小切手)のご利用をお勧めするもの。

本資料に関するご照会先

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、
目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

<本資料に関するご照会先>

滋賀銀行 総合企画部 経営企画グループ
電話 077-521-2200
FAX 077-521-2890
ホームページ <http://www.shigagin.com/>

